



## Asian Productivity Organization “The APO in the News”

Name of publication: Seisansei Shimbun (6 January 2014, Japan)

Page no.: 15

### 生産性の観点からアジア 諸国の課題に貢献

国際機関 APO (アジア生産性機構)  
事務局長 天野 万利



安倍政権発足以来、

日本経済は大きく様変わりし、アベノミクスのもと本年も景気回復の足取りは着実に続くことが期待される。アジアの国々も、おむね同様の成長路線を歩んでいる。こうした中、APOは引き続き「緑の生産性(GP)」(中小企業)「技術革新」を3大テーマに、積極的に取り組みを進めていく。

GP事業については、本年は13件に拡大し、3月には第9回エコプロダクツ国際展を台北で開催予定である。こうした取り組みを通じ、アジア太平洋地域において、サプライチェーンの大幅なグリーン化が進むことが期待される。

国際エネルギー機関などの他の国際機関と

の共同事業も大幅に増やしていく。ミャンマーのAPO加盟の働きかけ、中東やアフリカ諸国との協力も模索する。さらに、女性問題、

高齢化社会など、多くのアジア諸国の抱える課題に生産性の観点からどのように貢献できるか、APOとして取り組んでいく。アジア地域の持続的な発展のために、生産性活動の強化、浸透をさらに図っていく所存だ。皆様のご理解とご支援をお願いする次第である。